

教材紹介：2023年 12月の教材紹介

ねらい1：

- ・(自分の身の回りの問題を話し合うことが好きな小学生以上)お店に並ぶことがない形のニンジンが実際にたくさんあることを知る。畑でいろいろな形のニンジンができればそれらがどうして流通しないのか考える。
- ・SDG's にかからめて、食の安全、サステナビリティを考える。

ねらい2：

- ・(形の違いや数を面白がって遊ぼうとする幼児さん) ニンジンの根っこの数を数える。根っこの数が少ない順に並べてみる。



使用教材

(ねらい2の場合)

- 1) 白いカードに根っこが1～4本まで分かれたニンジンの形を描く
- 2) 数を数える遊びなので根っこが1～4本に分かれているニンジン(形状の違うニンジンを用意するのが困難な場合は蕪の葉っぱを1～4本にするのもよい。)

内容

(ねらい1)

- ① 店頭で並んでいる野菜は、大きさ、形など形状がそろっているのはなぜか考える。
- ② 凸凹がなく、ひげもないつやのあるニンジンがお店に並んでいるのはどうしてか考える。消費者がきれいな見た目のものを好むので、見た目を良くするための農薬を収穫前に使っている場合があることを知る。
- ③ 見た目がいいことと、体にいいことは同じかどうか考える。
- ④ 農薬を使った土壌が健康的な土かどうか、サステナブルかどうか考える。

内容

(ねらい2)

- ① 根っこが1本から4本に分かれたニンジンの絵を描く。数字のみ、またはシンプルにスティック状の絵でも可。
- ② ニンジンの根っこを数える。
- ③ 同じ本数の根っこのニンジンとカードの数字とマッチングさせる。

補足

形が揃っていない野菜を求めたり、農薬が使われていないものを購入したりするなど消費者の行動を変えていくことで、持続可能な農業に変わっていきます。未来を担う子供たちに伝えていきたいことの一つは、自分も地球に住む一員として SDG's の目標達成のために当事者意識をもって生きていく、ということです。